



滝沢市上下水道事業の 今後の見通しについて

令和7年度

第1回 滝沢市上下水道事業経営審議会

令和7年8月27日

目 次

1 上下水道事業の経営状況 …P3

(1)現状と課題

(2)決算値及び令和7年度予算による収益的収支の状況 …P4

- ・水道事業
- ・下水道事業

(3)今後の収支予測 …P6

- ・水道事業
- ・下水道事業

2 今後の審議会の予定 …P12



1 上下水道事業の経営状況

(1) 現状と課題

- 人口減少や節水志向による水需要や汚水処理水量の減少
- 施設の老朽化
- 物価高騰や人件費の上昇
- 災害への備え

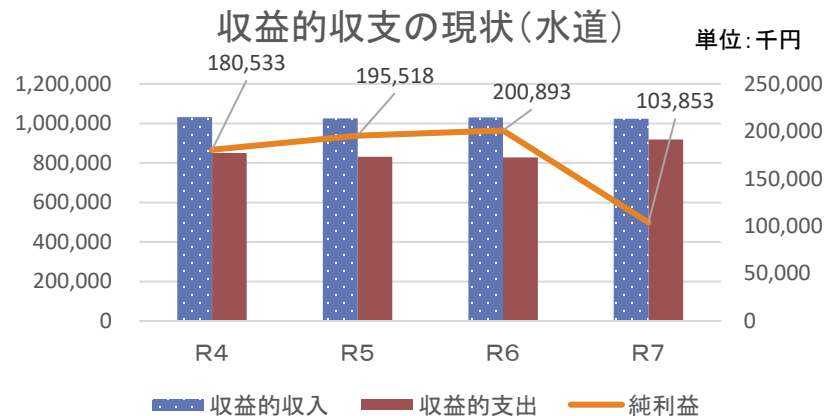


収益は減る一方で、費用は増大する

(2) 決算値及び令和7年度予算による収益的収支の状況

＜水道事業＞…資料 1－1

- ・ 水道事業については純利益が順調に伸びていますが、令和7年度当初予算では大きく落ちています。
- ・ 「予算」は収入は過大にならないよう、支出は不足しないよう見積もられているため「決算」と単純に比較できない部分もありますが、令和5年3月に策定された第3次滝沢市水道事業ビジョンにおける令和7年度財政計画と令和7年度当初予算を比較すると表1のとおりです。
- ・ 収入面では給水収益、支出面では職員給与費や動力費が影響しています。



計画値と予算額の収支比較(表1)

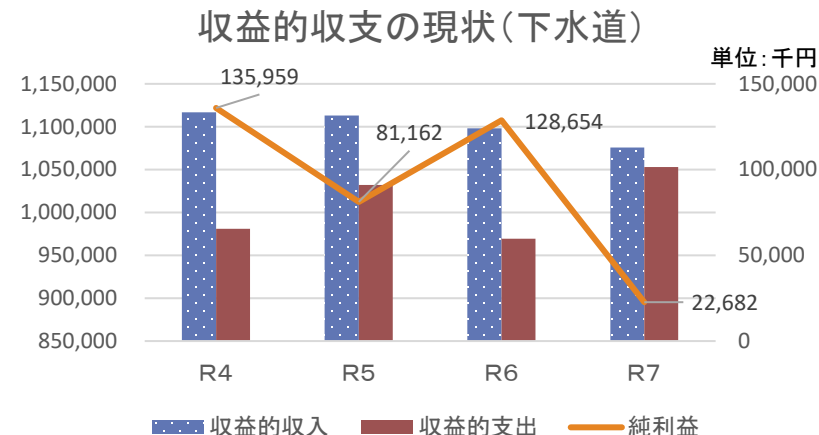
単位: 千円

	収入	支出	純利益
R7 財政計画	1,011,278	886,326	124,952
R7 当初予算	1,023,042	919,189	103,853
差	11,764	32,863	▲21,099

(2) 決算値及び令和7年度予算による収益的収支の状況

<下水道事業>…資料1-2

- ・下水道事業については、R6年度決算における業績は順調でしたが、令和7年度当初予算では純利益が大きく落ちています。
- ・「予算」は収入は過大にならないよう、支出は不足しないよう見積もられているため「決算」と単純に比較できない部分もありますが、令和6年2月に策定された滝沢市下水道事業経営戦略における令和7年度財政計画と令和7年度当初予算を比較すると表2のとおりです。
- ・収入面では使用料収入や補助金、支出面では修繕費、北上川上流流域下水道維持管理負担金の増加が影響しています。



計画値と予算額の収支比較(表2)

単位: 千円

	収入	支出	純利益
R7 財政計画	1,096,126	1,035,810	60,316
R7 当初予算	1,075,578	1,052,896	22,682
差	▲20,548	17,086	▲37,634

(3) 今後の収支予測



令和 7 年度の予算及び過去の平均値等を基に、今後 3 年間の収支の見込みを算出しました。

要件

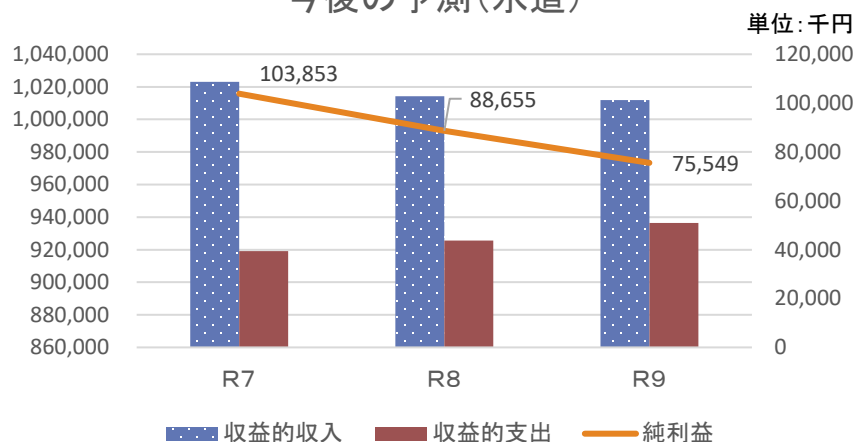
- ・ 物価上昇率を加味（過去 5 年間の消費者物価指数の平均を基に算出：2.1%/年）
- ・ 人件費の上昇を加味（過去 5 年間（減額となった R 2、R 3 を除く）の人事院勧告の平均を基に算出：1.34%/年）
- ・ 長期前受金戻入、固定資産減価償却費、企業債支払利子については、過去の実績や今後の建設改良計画を加味したシステム入力結果を反映
- ・ 下水道事業については北上川上流流域下水道維持管理負担金の同意額を基に反映

(3) 今後の収支予測

<水道事業>…資料2-1

- ・収入は緩やかに下降、支出は増加し、純利益が減少していきます。
- ・R9年では、営業費用が営業収益を上回る状況と予測されます。
- ・令和5年3月に策定された第3次滝沢市水道事業ビジョンにおける令和9年度財政計画と比較すると、令和9年度の収支見込は表3のとおりとなり、純利益は計画値に対して▲26,454千円（▲25.9%）となりました。

今後の予測(水道)



計画値と予測値の収支比較(表3)

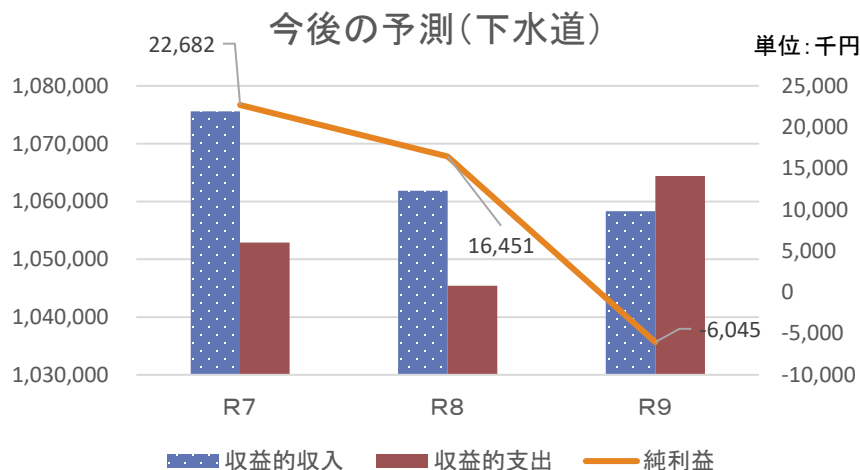
単位: 千円

	収入	支出	純利益
R9 財政計画	1,007,134	905,131	102,003
R9 予測	1,011,887	936,338	75,549
差	4,753	31,207	▲26,454

(3) 今後の収支予測

<下水道事業>…資料2-2

- ・収入は減少、支出は増減しています。
- ・令和9年度には純損失が生じ、事業を安定的に持続していくための資金確保等の状況を考えると、厳しい状況です
- ・令和6年2月に改定された滝沢市下水道事業経営戦略における令和9年度財政計画と比較すると、令和9年度の収支見込は表4のとおりとなり、純利益は計画値に対して▲45,495千円（▲115.3%）となりました。



計画値と予測値の収支比較(表4)

単位:千円

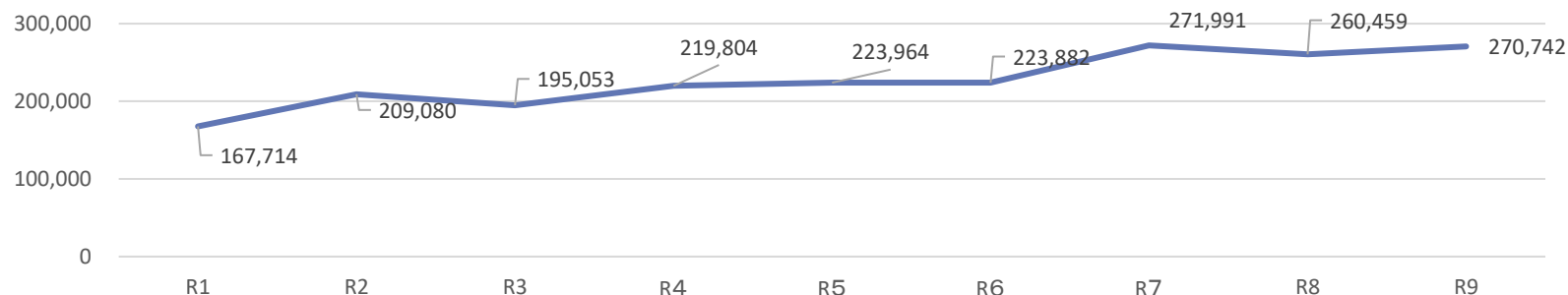
	収入	支出	純利益
R 9 財政計画	1,084,599	1,045,149	39,450
R 9 予測	1,058,335	1,064,380	▲6,045
差	▲26,264	19,231	▲45,495

<参考資料>



北上川上流流域下水道維持管理負担金の推移

単位: 千円



北上川上流流域下水道維持管理負担金についても、
物価上昇等にもとまない負担金額が上昇してきている。

＜水道事業の今後＞

滝沢市の水道は、昭和４８年に工事が開始され、昭和５０年４月の給水開始から今年で５０周年を迎えました。

安全で良質な水道水を安定的に供給していくため、確実な料金徴収による収益確保を行いながら、コスト削減のため効率的な事業運営を行い、施設の維持管理や更新、大規模災害への備えなどを行っていくための費用を確保していく必要があります。



計画的な管路の更新や耐震化



柳沢高区配水池の施設更新



漏水調査や水質検査など

維持管理業務

＜下水道事業の今後＞

滝沢市の下水道は、昭和５３年に工事が開始され、昭和５８年４月に供用が開始されました。

下水道事業についても、市民の皆様へ将来にわたって安定的に事業を提供し、次世代へ引き継いでいくためには、確実な使用料収入や受益者負担金などの収益確保を行い、施設の維持管理や更新、大規模災害への備えなどの費用を確保していく必要があります。



老朽管の更新や延命化



マンホールポンプなど
設備の維持管理・更新



管渠・マンホール蓋の交換による
不明水対策

2 今後の審議会の予定について

予測値と実績値の乖離を踏まえると、**特に下水道事業会計は厳しい状況となっています**。前回のシミュレーション時と比較し、物価の上昇や人件費が高騰していることから、建設改良費も含めシミュレーションを見直し、安心・安全な事業運営を将来へつなげていくためにも使用料改定を検討する必要があります。

時期	下水道使用料改定に係る予定	使用料改定以外の予定
R7. 8月	滝沢市上下水道事業の今後の見通しについて	
R7. 10月	・ 諮問 ・ 下水道事業の現状と整備計画（仮） ・ 下水道事業会計の分析及び予測（仮） ・ 下水道使用料設定の振り返りと見直し（仮）	報告 ・ 令和6年度滝沢市水道事業会計決算について ・ 令和6年度滝沢市下水道事業会計決算について
R8. 1月	・ 下水道使用料の見直しについて（仮）	・ 令和8年度滝沢市水道事業会計予算基本方針について ・ 令和8年度滝沢市下水道事業会計予算基本方針について
R8年度 第1回	・ 下水道使用料の見直しについて（仮） ・ 答申（案）について	・ 会長及び副会長互選 ・ 滝沢市下水道事業経営戦略の改定について
R8年度 第2回	・ 答申（案）について ・ 答申	・ 滝沢市下水道事業経営戦略の改定について